

# 簡単！ おうちでできる 生ごみダイエット ～コンポストで生ごみを植物の栄養に!!～

あなたが今捨てようとしている生ごみ。実は“ごみ”ではありません。生ごみを“ごみ”として燃やすのではなく、“資源”として有効活用しましょう。今回は、そのひとつの方法として、ベランダでも手軽に始められる「ダンボールコンポスト」を紹介します。自宅で過ごす「おうち時間」にぜひ挑戦してみませんか。詳しくは、クリーンセンター（☎89-9278）へ。

## まずは出さない心がけを

日本では、食べ残しや期限切れなどで生ごみとして捨てられてしまうものが、1人当たり毎日お茶碗1杯(約136グラム)になると言われています。

それほど大量に発生している食品ロスを減らすために、次の3つのことに心がけましょう。

- ①食材を買いすぎない…野菜などを丸ごと買って腐らせてしまうことはないですか。食べきれぬ分だけを買うようにしましょう
- ②料理を作りすぎない…1回の食事で食べきれぬ量を作りましょう。使いきれない食材は、冷凍保存をしておくとう便利です
- ③食べ残さない…料理を食べ残さないことがごみを出さない基本です。出された料理は残さずに食べましょう



### ▶▶▶フードドライブにご協力を◀◀◀

フードドライブとは、各家庭で消費しない食品を持ち寄り、福祉団体や施設などに寄付することです。家庭で消費されない食品（生鮮食品・賞味期限が近いものは除く）がありましたら、随時受付をしていますので、エコステージおおがき（〒503-0911 室本町3-4）へぜひお持ちください。



## 補助制度 生ごみ減量の 支援制度

市は、生ごみや落葉などをたい肥化する人のためにコンポストの購入補助や機械の貸出を行っています。ぜひ、ご利用ください。

次の補助申請や貸出申込など詳しくは、クリーンセンター（☎89-9278）へ。

- ①ダンボールコンポストの資材購入に補助
- ②せん定枝粉砕機を無料貸出
- ③生ごみ処理容器などの購入に補助



落葉などをたい肥化する設置型コンポスト



親子でダンボールコンポストに挑戦中！

## 生ごみをたい肥に変えるコンポスト

### ダンボールコンポストとは

家庭から出る生ごみを、ココピート(天然資源の土壌改良材)などの基材とともに厚手のダンボール箱に入れ、かき混ぜるだけで自然界の微生物が生ごみを分解してくれます。

においも少なく、4か月ほどで自家製たい肥の完成です。

### たい肥で野菜を作ろう！！

6月からダンボールコンポストを始めれば、10月ごろにたい肥が出来上がります。このたい肥を使えば、ブロッコリーやレタス、小松菜などの野菜が作れます。

生ごみから野菜へと、自然のリサイクルを家庭内で身近に感じられます。家庭菜園を楽しみながら、環境への関心を深めてみませんか。

### ▶▶▶“ぐるりん野菜くらぶ”会員募集◀◀◀



おいしい旬の野菜と交換

“ぐるりん野菜くらぶ”は、ダンボールコンポストのできた自家製たい肥の利用が難しい人のための会です。自家製たい肥と新しい基材を交換できたり、たい肥で育ったおいしい野菜がもらえたりします。

## 予約制個別説明会受付中！！

大垣市環境市民会議では、ダンボールコンポストを始めたい人や、すでに始めている中で困ったことや悩みがある人を対象として説明会などを開催しています。申込みは随時受け付けています。

相談や会員の募集についてなど詳しくは、平日の午前10時30分～午後4時30分に、電話またはEメールで同市民会議（☎82-1761、e-mail:eco-sta@smile.ocn.ne.jp）へ。

## ごみの屋外焼却は 禁止されています

家庭において、ごみを屋外で焼却することは、一部の例外を除いて法律で禁止されています。

屋外焼却は、ばい煙や悪臭だけでなく、有害物質であるダイオキシンの発生にもつながり、周囲にも大変迷惑です。

各家庭ではごみを燃やさず、分別を徹底し、指定された日に「ごみステーション」に出してください。

詳しくは、環境衛生課（☎47-8563）へ。



## 環境美化にご協力ください

## — マナーを守り まちを美しく —

市は、市民の皆さんのご協力により、清潔で美しいまちづくりを進めています。一人ひとりの心がけで日ごろから美しいまちを保ちましょう。

- ▷空き缶・たばこの吸い殻などのポイ捨てはやめ、指定場所に捨てるか、持ち帰りましょう。
- ▷土地の所有者・占有者・管理者は、雑草が生い茂らないよう、定期的に草取り・清掃をしましょう。



### 動物を飼うときなどはマナーを守ろう！

#### ▷犬のふん尿の後始末を！

放置された犬のふん尿は、誰もが不快に思うものです。犬を散歩させるときには、飼い主が必ずふん尿を始末しましょう。

#### ▷飼い猫は室内で飼いましょう

ふん尿で周りに迷惑を掛けることを防ぐとともに、交通事故や感染症から飼い猫を守ることもつながります。

#### ▷飼育・管理されていない野良猫のエサやりはやめましょう

飼育・管理されていない野良猫にエサを与えると、地域で猫が増加し、ふん尿などで周りに迷惑をかけることとなります。